

第4期朝霞市地域福祉計画・第4期朝霞市地域福祉活動計画
策定に係る「福祉専門職アンケート」実施（案）

●調査の目的

朝霞市内で福祉に係るサービスを提供する事業所の職員、教育・保育機関の職員等、市民アンケートからは把握できない、市の地域福祉に関する課題や市への要望等を把握することを目的に実施します。

●調査対象（案） ※人数等は今後調整します。

分野	職種	対象
子ども・子育て	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士 ・幼稚園教諭 ・児童厚生員 ・放課後児童クラブ指導員 ・保健師 ・教諭 ・家庭児童相談員 ・教育相談員 ・その他 	<ul style="list-style-type: none"> 保育園 家庭保育室 子育て支援センター 幼稚園 児童館 放課後児童クラブ 小学校・中学校 家庭児童相談室 こども相談室
障害のある人	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉士 ・介護福祉士 ・精神保健福祉士 ・ソーシャルワーカー ・ケアマネジャー ・ホームヘルパー ・生活支援員 ・各種相談員 	<ul style="list-style-type: none"> 障害者自立支援法第5条に基づく障害福祉サービス事業(生活介護、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援)、施設入所支援、共同生活介護及び共同生活援助を行う施設
高齢・介護	<ul style="list-style-type: none"> ・保健師 ・看護師 ・作業療法士 ・理学療法士 ・言語聴覚士 ・その他 	<ul style="list-style-type: none"> 地域包括支援センター 介護サービス提供事業所(居宅介護・施設介護)
行政・社協	<ul style="list-style-type: none"> ・ケースワーカー(生活保護担当、障害福祉担当、児童相談担当、高齢者支援担当、栄養士、保健師) ・社会福祉協議会職員 	<ul style="list-style-type: none"> 市役所 保健センター 社会福祉協議会 保健所
その他		<ul style="list-style-type: none"> 民生委員・児童委員、保護司 病院・診療所

●調査対象見込件数

分野	子ども・子育て	障害のある人	高齢・介護	その他 (行政・社協を含む)	合計
前回(第3期)の件数	100件	66件	101件	201件	468件
今回(第4期)の見込件数	117件	68件	103件	212件	500件

第4期朝霞市地域福祉計画・第4期朝霞市地域福祉活動計画 策定に係る福祉専門職アンケート（案）

日頃から、市政に対しご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、朝霞市では、支え合いの心を育み、誰もが地域でつながるまちを推進するために、朝霞市と朝霞市社会福祉協議会が協働し、令和3年度を初年度とする「第4期朝霞市地域福祉計画・第4期朝霞市地域福祉活動計画」を策定することとなりました。

そこで、市内で福祉・医療・介護または教育・保育機関で業務を行う皆様から、地域における現状や課題、各種機関との連携、制度上解決できない課題についてご意見等を伺い、計画づくりの基礎資料とさせていただきますたく、アンケート調査を実施することといたしました。

お忙しいところ誠に恐れ入りますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和元年 11 月

朝霞市長

富岡 勝則

朝霞市社会福祉協議会 会長 松尾 哲

※ご記入にあたってのお願い

- ①ご記入は、ボールペン、鉛筆、シャープペンシル、万年筆でお願いいたします。
- ②ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返信用封筒（切手不要）に入れて

●月●日（●）までにポストに投函してください。

- ③幅広くご意見を把握したいため、各専門分野ごとに調査票を送付しています。複数の専門分野にまたがる施設等には、複数の調査票が届きますが、専門分野ごとに回答してください。
- ④本アンケートは紙ではなく、電子ファイルでも回答を受付いたします。

電子ファイルでの回答をご希望の場合は、以下のメールアドレスまでお問い合わせください。

【このアンケート調査についての問い合わせ先】 朝霞市 福祉部 福祉相談課 地域福祉係
TEL：(048) 463-1594（直通） FAX：(048) 463-1025
メールアドレス：fukusi@city.asaka.lg.jp

問1 あなたの関わる主な専門分野の種別（施設、勤務先、サービス内容等）を選択してください。

（〇はいくつでも）

専門分野	種別（施設、勤務先、サービス内容等）
子ども・子育て	1. 保育園 2. 家庭保育室 3. 幼稚園 4. 児童館 5. 放課後児童クラブ 6. 子育て支援センター 7. こども相談室 8. ファミリー・サポート・センター 9. 家庭児童相談室 10. 小学校 11. 中学校
障害のある人	12. 居宅介護 13. 重度訪問介護 14. 行動援護 15. 療養介護 16. 生活介護 17. 児童デイサービス 18. 短期入所 19. 重度障害者等包括支援 20. 共同生活介護 21. 施設入所支援 22. 自立訓練（生活訓練） 23. 自立生活援助 24. 就労移行支援 25. 就労継続支援（A・B） 26. 就労定着支援 27. 共同生活援助 28. 同行援護 29. 地域活動支援センター 30. 計画相談支援 31. 地域相談支援 32. 手話通訳者等派遣 33. 障害児放課後児童クラブ 34. 児童発達支援 35. 放課後等デイサービス 36. 生活ホーム
高齢・介護	37. 地域包括支援センター 38. 居宅介護支援 39. 訪問介護 40. 訪問入浴介護 41. 訪問看護 42. 訪問リハビリテーション 43. 通所介護 44. 通所リハビリテーション（デイケア） 45. 特定施設入所者生活介護 46. 短期入所生活介護（ショートステイ） 47. 短期入所療養介護（医療ショートステイ） 48. 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム） 49. 介護老人保健施設 50. 認知症対応型共同生活介護 51. 認知症対応型通所介護 52. 小規模多機能型居宅介護 53. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 54. 地域密着型特定施設入居者生活介護 55. 介護医療院 56. サービス付き高齢者向け住宅
その他	57. 民生委員・児童委員 58. 保護司 59. 病院・診療所 60. 保健所 61. 市役所 62. 保健センター 63. 社会福祉協議会

問2 最近、地域で気になる課題がありますか。優先的に解決すべき事項を選択し、番号に丸（○）をつけてください。また、それぞれに取り組む際の解決に向けたアイデア・ご意見があればお書きください。（○は3つまで）

番号	項目	解決に向けたアイデア・ご意見があればお書きください。	分野
1	ひとり親家庭の子育て支援		子ども・子育て
2	共働き家庭の子育て支援		
3	乳幼児期の子どもを抱える家庭への支援		
4	子どもへの虐待 ^{ぎゃくだい} 防止対策		
5	子どもの貧困対策		
6	高齢者の社会参加や生きがいづくりに対する支援		高齢・介護
7	高齢者世帯の生活支援（声かけや安否確認、買い物支援など）		
8	高齢者への虐待 ^{ぎゃくだい} 防止対策		
9	高齢者の孤立（孤独死）防止対策		
10	高齢者の介護者、介助者への情報提供などの支援		

11	障害のある人が地域で自立して生活するための支援		障害のある人
12	障害のある人に対する地域の理解、交流の支援		
13	障害のある人への虐待防止対策		
14	バリアフリー環境の整備		
15	障害のある人の介護者、介助者への情報提供などの支援		
16	青少年の健全育成、犯罪や非行		その他
17	生活習慣病予防など健康づくりへの取り組み支援		
18	災害が発生した際の安否確認や避難誘導などの防災活動		
19	地域で孤立している人への支援		
20	振り込め詐欺などの消費者被害の防止などの防犯活動		
21	生活困窮者への支援		
22	仕事に就けない人への就労支援		
23	外国人市民の地域での生活に対する支援		

24	過去に罪を犯した人への更生支援		その他
25	空き家の増加		
26	ひきこもりの人への支援		
27	住民同士のつながりの欠如		
28	居住に課題を抱える人への支援		
29	自殺防止対策		
30	市民後見人の育成などの権利擁護への取り組み支援		
31	地域住民等が集う拠点の整備		
32	分野別の圏域		
33	福祉に関する情報提供		
34	その他 ()		
35	特になし		

問5 今後、情報交換や連携を強めたい相手先を選択してください。(〇はいくつでも)

1. 市役所	2. 社会福祉協議会	3. 自治会・町内会
4. 子ども会	5. 当事者団体	6. 民生委員・児童委員
7. 保育園・幼稚園	8. 小学校・中学校	9. 高校・大学・専門学校
10. PTA	11. NPO・ボランティアグループ	12. 老人クラブ
13. 商店街	14. 介護・福祉施設	15. 地域包括支援センター
16. 医療機関	17. 警察・消防	18. 弁護士・司法書士
19. 企業	20. 商工会	21. 特になし
22. その他()		

問5-1 問5で「1」～「19」または「21」を選んだ方にお聞きします。

問5で選択した相手先と連携を強めたい具体的な内容をお書きください。(自由回答)

(記入例：1. 市役所 子どもを含む生活困窮者についての連携)

問5-2 問5で「1」～「19」または「21」を選んだ方にお聞きします。

連携強化に向けて、必要な支援はありますか。(行政からの支援に限りません。)(自由回答)

(記入例：1. 市役所 各分野の関係者が横断的に対応できる体制についての支援)

問6 地域における福祉サービスの適切な利用の促進のために優先的に取り組むべき事項を選択し、番号に丸（○）をつけてください。また、それぞれに取り組む際の具体的なアイデア・ご意見があればお書きください。（○は3つまで）

番号	項目	具体的なアイデア・ご意見があればお書きください。	
1	福祉サービスの利用に関する情報提供		福祉サービスを必要とする地域住民に対する相談支援体制の整備
2	相談体制の確保		
3	支援関係機関間の連携		
4	社会福祉従事者の専門性の向上		支援を必要とする人が必要なサービスを利用することができるための仕組みの確立
5	ケアマネジメント		
6	ソーシャルワーク体制の整備		
7	成年後見制度、日常生活自立支援事業、苦情解決制度など、適切なサービス利用を支援する仕組みの整備		
8	サービスの評価やサービス内容の開示等による、利用者の適切なサービス選択の確保		利用者の権利擁護
9	避難行動要支援者の把握及び日常的な見守り・支援の推進方策		
10	その他 ()		
			その他

問7 地域福祉に関する活動への住民の参加促進のために優先的に取り組むべき事項を選択し、番号に丸（○）をつけてください。また、それぞれに取り組む際の具体的なアイデア・ご意見があればお書きください。（○は3つまで）

番号	項目	具体的なアイデア・ご意見があればお書きください。	
1	活動に必要な情報の入手		地域住民、ボランティア団体、NPO等の社会福祉活動への支援
2	必要な知識		
3	技術の習得		
4	活動拠点に関する支援		
5	地域住民の自主的な活動と公共的サービスの連携		
6	地域の福祉の在り方について住民等の理解と関心を深めることによる主体的な生活者、地域の構成員としての意識の向上		住民等による地域課題への関心と意識の向上、地域福祉推進への主体的参加の促進
7	住民等の交流会		
8	勉強会等の開催		
9	福祉活動専門員、社会福祉従事者等による地域組織化機能の発揮		地域福祉を推進する人材のサポート
10	民生委員・児童委員活動の充実に向けた環境整備		
11	保護司活動の充実に向けた環境整備		
12	その他 ()		その他

問8 地域共生社会*の実現に向けた包括的な支援体制の整備に関する事項として優先的に取り組むべき事項について、優先順位の高い順に上位3つまで選び番号に丸（○）をつけてください。また、それぞれに取り組む際の具体的なアイデア・ご意見があればお書きください。（○は3つまで）

※「地域共生社会」とは、社会構造の変化や人々の暮らしの変化を踏まえ、制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会を目指すものです。

番号	項目	具体的なアイデア・ご意見があればお書きください。	
1	地域福祉に関する活動への、地域住民の参加を促す活動を行う者に対する支援		「住民に身近な圏域」において、住民が主体的に地域生活課題を把握し、解決を試みることができる環境の整備
2	地域住民等が相互に交流を図ることができる拠点の整備		
3	地域住民等に対する研修の実施		
4	「住民に身近な圏域」において、地域生活課題に関する相談を包括的に受け止める体制の整備		住民等による問題関心の共有化への動機付けと意識の向上、地域福祉推進への主体的参加の促進
5	地域住民の相談を包括的に受け止める場の周知		
6	地域の関係者等との連携による地域生活課題の早期把握		
7	地域住民の相談を包括的に受け止める場のバックアップ体制の構築		

